

第25期年次報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日



ASJ
ADMIRAL SYSTEMS INC.

ASJ
ホスティングサービス

ASJ **ペイメント**
決済代行サービス



 **Leaffi**
Affiliate Service Provider

HOTBIZ



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より暖かいご支援と格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。ここに、当社第25期年次報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社を中核とするA S Jグループでは、ホスティングサービスを中心とした、インターネットサーバサービス事業ならびにプロ野球予想・チーム育成オンラインゲーム「ドリームベースボール」及びウェブコンテンツ企画制作などのインターネットサーバに各種アプリケーションを付加してサービスを提供するデジタルコンテンツ事業の2事業を中核として事業展開しております。

当連結会計年度におきましては、インターネット通信販売事業を展開する株式会社ネオスを子会社化するとともに、決済代行サービス「A S J ペイメント」の提供を開始するなど、Eコマースによる事業拡大を目指してまいりました。

また、インターネットサーバサービス事業、ドリームベースボール及びウェブコンテンツ企画制作等が堅調に推移した結果、連結売上高におきましては増収となりました。

しかしながら、株式会社ネオスの下半期の業績悪化、管理コストの上昇等による費用の増加、投資有価証券売却損及び評価損を計上した結果、利益面におきましては減益となりました。

財務面におきましては、時価のある有価証券を当連結会計年度中に全て売却した結果、当連結会計年度末において、資金運用損失が発生するリスクを最低限度まで抑えることができました。次期以降、これらに関するリスクは一切排除され、安定した基盤を保有しつつ、事業拡大に向けてまい進する準備態勢が整いました。

今後の当社グループの方針といたしましては、当社グループの強みである技術力を活かした新規事業の立ち上げや「A S J ペイメント」利用者数ならびに流通金額の拡大に向けて注力していくことにより、事業規模の拡大、業績の回復を目指していく所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループに対する一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成20年6月

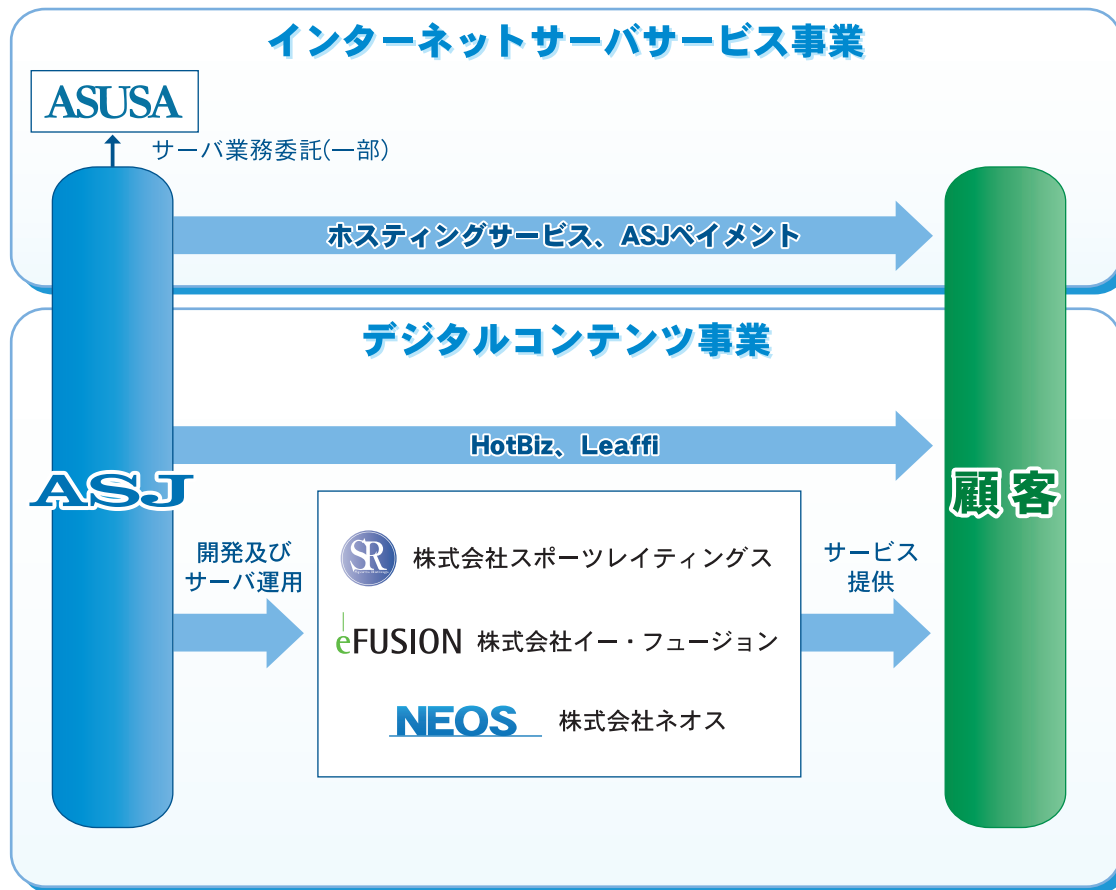


代表取締役会長 兼 社長

丸山 治昭

ASJグループについて

事業系統図



当社グループは、当社及び連結子会社4社によって構成されております。

現在、当社グループは、主たる事業として、インターネットサーバサービス事業ならびにデジタルコンテンツ事業を展開しております。

インターネットサーバサービス事業

ASJホスティングサービス

<http://www.asj.ne.jp/> 



ASJホスティングサービスは、当社グループが提供するサービスの中でも基幹となるサービスの一つであり、インターネットを活用することによって事業拡大を目指す、中堅・中小企業ならびに個人事業主様を中心に20,000社を超える導入実績を誇るサービスです。

ASJホスティングサービスは、当社グループの強みの一つであるアプリケーション開発技術を駆使して作成したツールをホスティングサービスに付加することによって、サービスの価値を高めるとともに、独自性を持ったサービスとなっております。

主たるサービスの例としましては、モバイル対応Eコマース支援サービス「ショッパー」やオンライン予約・管理システム「eリザーブ」等を提供しており、今後も新たなサービスの提供を行ってまいります。

ASJペイメント決済代行サービス

<http://www.asj.ne.jp/asjpayment/> 

「ASJペイメント」は、平成20年1月より提供を開始した決済代行サービスとして、クレジットカード決済とコンビニエンスストア決済をご自身のネットショップにおいて簡単に導入できるサービスとなっております。

本サービスでは、「業界最速クラスの入金スピード」と「最安クラスの決済手数料」の両面を実現した決済代行サービスとして、サービス開始後、各ネットショップ事業者様より注目を集めております。



ドリームベースボール (DBB)

<http://www.d-bb.com/>



「ドリームベースボール」とは、ユーザーが自分自身の手持ちの選手カードで独自のチームを作成し、実際に行われたプロ野球の試合結果から算出された「B B R (BaseBall-Rating) 」(*)を基に算出されたポイントで、他のユーザーとランキングを競い合うプロ野球予想・チーム育成オンラインゲームです。

本ゲームは社団法人日本野球機構承認ゲームであり、ゲームに登場する選手は全て実名でかつ全選手カードには選手の写真を使用していることから、選手カードを収集する楽しみ、会員間でカードをトレーディングする楽しみを有しております。

(*)B B R (BaseBall-Rating)・・・当社が独自に開発した、多岐に亘る評価基準によって、選手のその試合における勝利の貢献度及び活躍度を総合的に100点満点評価したものの。

■株主優待制度を設けております

「ドリームベースボール」内でご利用頂ける下記特典をご用意いたしました。是非この機会に「ドリームベースボール」をお楽しみください！

- ・お好きな選手が選べるブラックカード 1枚
- ・スペシャルガチャガチャ券 1枚
- ・ガチャガチャ券 10枚



ガチャガチャ券



スペシャルガチャガチャ券

Leaffi

<http://www.leaffi.jp/>



アフィリエイトプログラムサービスとは成果報酬型広告の一種であり、インターネット広告の中では主力の一つとなっております。その中で、「Leaffi」は、リアルタイム成果確認機能やインセンティブ制度を導入する等、独自性を追求しております。

また、新たに携帯アフィリエイトにも対応を開始しており、広告主様からの幅広いニーズに応えられるものとなっております。

さらに、独自のネットワークによって獲得した多数の優良広告掲載者を有しており、「成果の上がるアフィリエイトプロバイダー」として数多くの広告主様から好評を得ております。

HotBiz

<http://www.hotbiz.ne.jp/> ■

インターネットグループウェア「HotBiz」は、インターネット専用のグループウェアとして、多数の企業の皆様にご利用頂いております。

「HotBiz」では、インターネット専用であるとともに、大半の機能でモバイル対応している強みを活かし、経営活動において必要不可欠である情報共有・業務管理・稟議決済等をいつでも・どこでも・簡単に行うことができます。

また、昨今より内部統制の強化が求められており、グループウェアを活用することによって内部統制の強化が図れることから、今後も「HotBiz」の需要は高まっていくと考えております。

株式会社イー・フュージョン ウェブコンテンツ企画・制作 <http://www.efusion.co.jp/> ■

株式会社イー・フュージョンは、ウェブコンテンツの企画・制作及びウェブコミュニティの企画・制作を主たるサービスとして事業展開しております。

同社の強みとしましては、大企業向けのウェブコンテンツの企画・制作を有しており、顧客のニーズや事業内容に応じて、最適と考えられるウェブコンテンツの提案を行い、制作することによって、顧客のビジネスを側面的に支援しております。

同社のウェブコンテンツ企画・制作のノウハウは、当社グループの経営課題の一つであるデジタルコンテンツ事業の拡大に大きく貢献するものと考えております。

株式会社ネオス インターネット通信販売 <http://www.neos-net.co.jp/> ■

株式会社ネオスは、インターネット通信販売を主たるサービスとして事業展開しており、平成19年4月に当社グループの一員となりました。

主たる自社開発製品としましては、20万本を超える販売実績を有するダイエットサプリメント「Pro"D」や累積80万食を超える販売実績を有する「豆乳おからダイエットクッキー」などがあり、今もなお新製品の開発・販売を行っております。

今後も、拡大を続けていくEコマース市場の中で、同社の強みである製品開発力とマーケティング力を活かして、様々な商品の提供を行っていくことで業容の拡大を目指してまいります。

通期業績概況

Topics

1. 創業以来最高の連結売上高を達成
2. 決済代行サービス「ASJペイメント」提供開始
3. リスク資産（保有上場株式）を全て処分し、財務基盤の安定化を図る

インターネットサーバサービス事業

インターネットサーバサービス事業では、モバイル対応Eコマース支援サービス「ショッパー」及びオンライン予約・受付管理システム「eリザーブ」を中心にサービス全般が堅調に推移するとともに、平成20年1月より決済代行サービス「ASJペイメント」の提供を開始する等、高付加価値サービスのラインアップの拡充に努めてまいりました。



デジタルコンテンツ事業

デジタルコンテンツ事業では、プロ野球予想・チーム育成オンラインゲーム「ドリームベースボール」において、サービスの改良を重ねた結果、堅調に推移いたしました。

しかしながら、平成19年4月に子会社化した株式会社ネオスが展開するインターネット通信販売において、上半期は順調に推移したものの、下半期は売上高が大幅に減少し、利益額が減少いたしました。

また、当連結会計年度におきましては、サブプライム問題を発端とした株式市場の混乱を受け、当社保有上場株式の価値が著しく低下したことから、損失拡大を防ぐことおよび財務基盤の安定化を図ることを目的として、保有上場株式を全て売却いたしました。

その結果、当連結会計年度における連結売上高は1,470百万円（前年同期比121.5%）、連結経常利益は228百万円（67.0%）、連結当期純利益は106百万円（51.0%）となりました。



次期見通し

ASJグループ次期に向けての施策



次期における主な施策

1. ASJペイメントにおける流通金額の拡大
2. 新規事業の立ち上げ
3. 投資活動によるビジネス領域の拡大

次期においては、平成20年1月より開始した決済代行サービス「ASJペイメント」の利用顧客数の増加ならびに流通金額の拡大に向けて、積極的に営業活動を行ってまいります。

また、当社グループは、主にインターネットサーバに自社で開発したアプリケーションを付加してネットワーク経由でサービスの提供を行っております。今後も同種の形態によるサービスの提供を行っていくとともに、インターネットサーバサービス事業、デジタルコンテンツ事業に続く新規事業の立ち上げにも積極的に取り組むことにより、業容の拡大を目指してまいります。

さらに、当社グループは、平成15年11月に株式会社イー・フュージョン、平成19年4月に株式会社ネオスを子会社化し、平成17年1月には株式会社スポーツレイティングスを設立いたしました。今後につきましても、新規事業への投資活動を中心に実施し、ビジネス領域の拡大を目指してまいります。

次期の見通しにつきましては、インターネットサーバサービス事業及びドリームベースボールにおいては引き続き堅調に推移していくことが見込まれております。しかしながら、次期における株式会社ネオスの売上減を保守的に見積もった結果、連結売上高1,280百万円（前年同期比87.1%）、連結営業利益200百万円（61.5%）、連結経常利益200百万円（87.7%）、連結当期純利益110百万円（103.8%）を見込んでおります。

平成21年3月期の通期連結業績予想（単位:百万円）

科 目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	1,280 (87.1%)	200 (61.5%)	200 (87.7%)	110 (103.8%)

連結決算ハイライト



科 目	第21期 平成16年3月期	第22期 平成17年3月期	第23期 平成18年3月期	第24期 平成19年3月期	第25期 平成20年3月期
売上高 (千円)	739,485	1,004,906	1,091,691	1,209,961	1,470,330
経常利益 (千円)	189,745	245,526	260,635	340,910	228,363
当期純利益 (千円)	108,006	96,681	142,220	209,145	106,740
純資産額 (千円)	807,276	896,714	2,167,949	2,109,331	2,277,630
総資産額 (千円)	1,022,157	1,163,982	2,464,259	2,500,111	3,018,438
1株当たり純資産額 (円)	77,734.88	14,335.96	31,467.91	31,385.60	33,241.41
1株当たり当期純利益 (円)	10,078.01	1,547.87	2,214.74	3,096.80	1,565.07
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	177,606	169,683	216,759	299,821	274,189

(注1) 売上高には、消費税等は含まれておりません。

(注2) 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式数から期中平均自己株式数を控除した株式数により算出しております。

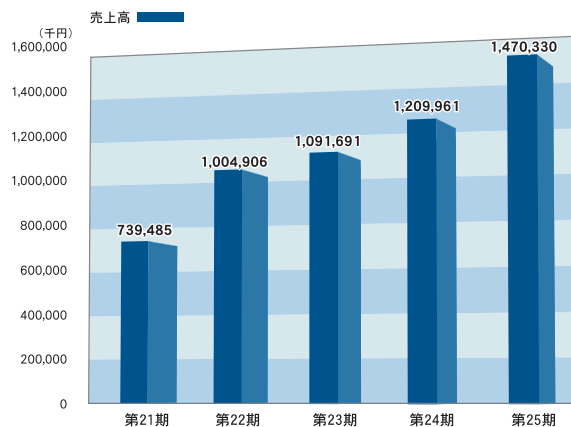
(注3) 1株当たり純資産額は、期末発行済株式数から期末自己株式数を控除した株式数により算出しております。

(注4) 第24期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

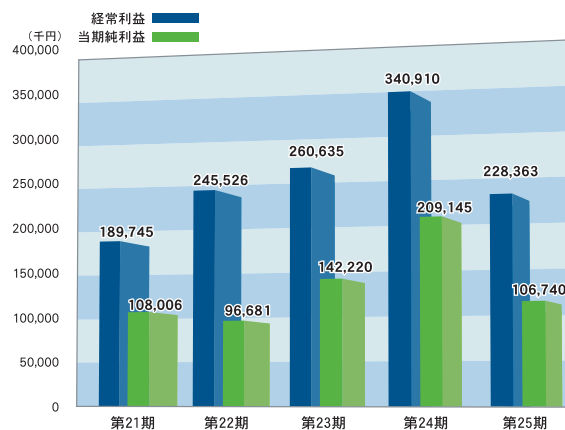
連結決算グラフ



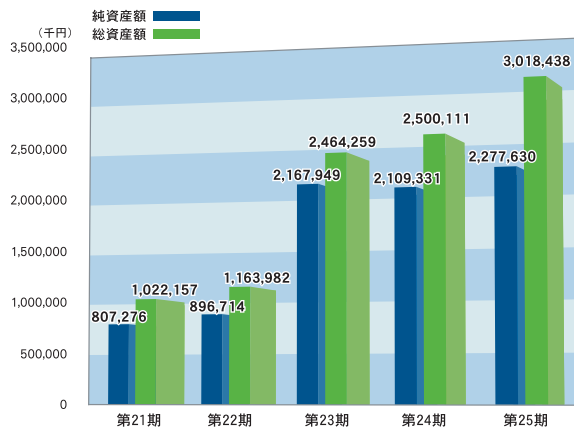
売上高



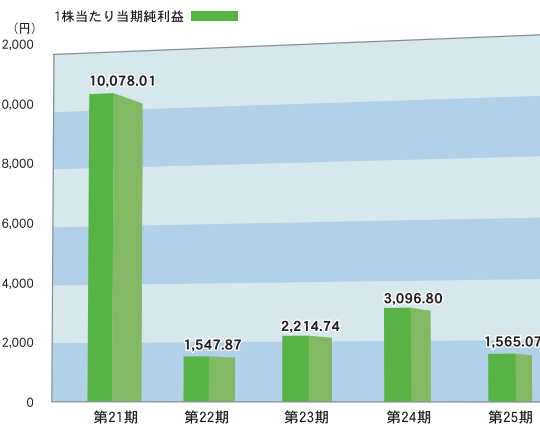
経常利益/当期純利益



純資産額/総資産額



1株当たり当期純利益



連結決算概要

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 (平成20年3月31日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)	科 目	当 期 (平成20年3月31日現在)	前 期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,602,848	1,475,287	流動負債	737,306	386,839
現金及び預金	1,492,119	1,361,876	買掛金	13,956	13,929
売掛金	17,180	19,742	短期借入金	450,000	100,000
たな卸資産	7,670	2,970	未払法人税等	48,348	63,365
繰延税金資産	4,216	5,122	未払消費税等	17,806	10,592
その他	81,760	85,652	前受金	151,947	156,787
貸倒引当金	△99	△77	その他	55,246	42,165
固定資産	1,415,590	1,022,784	固定負債	3,502	3,939
有形固定資産	770,466	167,389	負ののれん	3,502	3,939
建物及び構築物	93,373	100,868	負債合計	740,808	390,779
車両運搬具	5,994	8,802			
工具器具備品	23,565	28,719			
土地	646,749	29,000			
建設仮勘定	784	—			
無形固定資産	378,543	296,573			
のれん	128,991	68,685	(純資産の部)		
借地権	88,106	88,106	株主資本		
ソフトウェア	158,622	136,989	資本金	919,250	919,250
その他	2,823	2,793	資本剰余金	872,086	936,506
投資その他の資産	266,580	558,820	利益剰余金	733,779	667,362
投資有価証券	52,400	314,240	自己株式	△247,392	△377,663
繰延税金資産	—	24,847	株主資本合計	2,277,723	2,145,456
長期定期預金	200,000	200,000	評価・換算差額等		
その他	14,941	20,323	その他有価証券評価差額金	—	△36,875
貸倒引当金	△760	△590	為替換算調整勘定	△2,150	751
繰延資産	—	2,039	評価・換算差額等合計	△2,150	△36,124
株式交付費	—	2,039	少数株主持分	2,056	—
資産合計	3,018,438	2,500,111	純資産合計	2,277,630	2,109,331
			負債純資産合計	3,018,438	2,500,111

連結損益計算書（要旨）



科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)
売上高	1,470,330	1,209,961
売上原価	503,095	393,410
売上総利益	967,234	816,551
販売費及び一般管理費	641,878	479,579
営業利益	325,356	336,972
営業外収益	10,369	11,625
営業外費用	107,363	7,687
経常利益	228,363	340,910
特別利益	—	1,821
特別損失	18,347	19,897
税金等調整前当期純利益	210,015	322,834
法人税、住民税及び事業税	105,542	113,386
法人税等調整額	905	302
少数株主損失	3,172	—
当期純利益	106,740	209,145

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）



科 目	(単位：千円)	
	当 期 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	274,189	299,821
投資活動による キャッシュ・フロー	52,396	△1,015,678
財務活動による キャッシュ・フロー	374,809	△143,831
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△2,691	120
現金及び現金同等物の 増減額	698,704	△859,568
現金及び現金同等物の 期首残高	713,415	1,572,983
現金及び現金同等物の 期末残高	1,412,119	713,415

連結株主資本等変動計算書（要旨）



(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	919,250	936,506	667,362	△377,663	2,145,456	△36,875	751	△36,124	—	2,109,331
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当	—	—	△40,324	—	△40,324	—	—	—	—	△40,324
当期純利益	—	—	106,740	—	106,740	—	—	—	—	106,740
自己株式の取得	—	—	—	△44,104	△44,104	—	—	—	—	△44,104
自己株式の処分	—	△64,419	—	174,375	109,956	—	—	—	—	109,956
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	36,875	△2,901	33,974	2,056	36,030
連結会計年度中の変動額合計	—	△64,419	66,416	130,271	132,267	36,875	△2,901	33,974	2,056	168,298
平成20年3月31日残高	919,250	872,086	733,779	△247,392	2,277,723	—	△2,150	△2,150	2,056	2,277,630

利益還元方針について

当社グループは株主様に対する利益還元は重要な経営課題として認識しており、経営成績及び企業体質の強化のための内部留保の確保を勘案したうえで、利益配当を実施していく方針です。株主配当は、連結配当性向20～30%を目安とし、1株当たり当期純利益を年々増加していくに伴い、1株当たりの配当金の継続的な向上に努めつつ、長期的に安定した配当を実施していきたいと考えております。

株式について

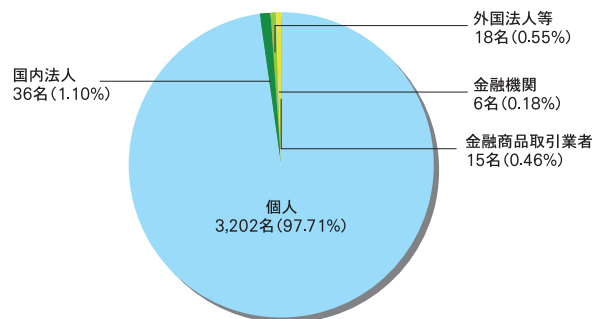
会社が発行する株式の総数	264,000株
発行済株式の総数	72,535.94株
株主数	3,277名

大株主

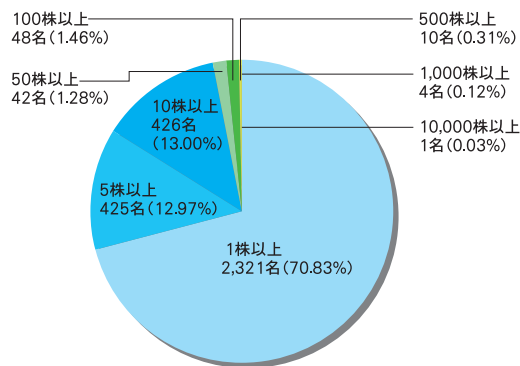
株主名	持株数(株)	議決権比率(%)
丸山治昭	31,656	46.25
株式会社三井住友銀行	1,363	1.99
株式会社埼玉りそな銀行	1,136	1.65
ASJ従業員持株会	1,010	1.47
丸山君子	950	1.38
黒岩潤司	866	1.26
田村公一	861	1.25
堀正明	857	1.25
青木邦哲	777	1.13
丸山徳廣	730	1.06

(注)上記の他、自己株式が4,079.94株あります。

所有者別株主分布状況



所有株数別株主分布状況



会社概要

(平成20年6月21日現在)

会 社 名	株式会社アドミラルシステム (Admiral Systems Inc.)		
略 称	ASJ		
証 券 コ ー ド	2351		
所 在 地	〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8		
設 立	1984年2月15日		
資 本 金	9億1,925万円		
資 格 ・ 認 定	JPNIC 正会員 JPNIC IPアドレス管理指定事業者 JPRS 正規指定事業者 メルボルンIT (INWW) 戦略パートナー 日本ベリサイン正規代理店	NSIインターナショナル・プレミア・パートナー 一般第2種電気通信事業者 A-08-1621 社団法人 日本テレコムサービス協会会員 財団法人 財務会計基準機構会員	
役 員	代表取締役会長兼社長 丸山 治 昭 専務取締役 青木 邦 哲 専務取締役 沼口 芳 朗 取締役 星 俊 秀 取締役 田代 博之 取締役 仁井 健友	常勤監査役 田村 公一 監査役 石井 次男 監査役 藤原 哲 監査役 安永 嵩	
主 要 子 会 社	ASUSA Corporation 株式会社イー・フュージョン 株式会社スポーツレイティングス 株式会社ネオス	530 Center Street, Suite #160 Salem, Oregon 97301 USA 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-14-18 あいおい損保 渋谷ビル5階 TEL : 03-5766-0521 FAX : 03-5766-0522 〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8 TEL : 048-240-2119 FAX : 048-259-5421 〒332-0012 埼玉県川口市本町4-13-14 ダイサンコーポ本町1F TEL : 048-227-3700 FAX : 048-227-3701	

ASJディスクロージャーポリシー



当社は、株主及び投資家の皆様に向けて、適時に正確かつ公平な情報を提供するため、株式会社東京証券取引所の定める開示規則（以下「適時開示規則」）に沿ってディスクロージャーを行っております。また、適時開示規則に該当しない情報についても、特定の株主及び投資家に情報が集中しないように公平な開示を行い、株主及び投資家にとって有用な情報の提供を行うことをディスクロージャーの基本方針としております。但し、当社では競争優位上あるいは守秘義務契約上、特定の情報にお答えできない場合がございますのであらかじめご了承ください。

株主メモ

- 事業年度 4月1日～翌年3月31日
- 期末配当金受領
株主確定日 3月31日
- 中間配当金受領
株主確定日 9月30日
- 定時株主総会 毎年6月
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
TEL 0120-232-711(通話料無料)
- 同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- 上場証券取引所 東京証券取引所
- 公告方法 公告掲載URL <http://www.asj.ad.jp/>
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

● 株式に関するお手続き用紙のご請求について

【お知らせ】

株式に関するお手続き用紙(届出住所、印鑑、姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120-244-479 (三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)
0120-684-479 (三菱UFJ信託銀行大阪証券代行部) } 通話料無料

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

ASJ 株式会社
ADMIRAL SYSTEMS INC. アドミラルシステム

〒332-0023 埼玉県川口市飯塚1-18-8 TEL 048-259-5111(代表) FAX 048-259-3700